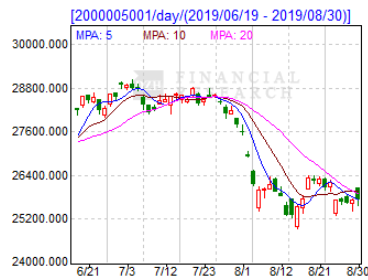


中国株ウィークリーレポート

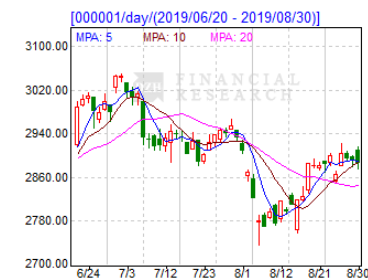
2019/9/2

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	26,403.28	41.03	0.16	3.02	13.19	23,327.46
NASDAQ	7,962.88	-10.51	-0.13	2.72	20.01	6,635.28
日経225	20,704.37	243.44	1.19	-0.03	3.45	20,014.77
上海総合	2,886.24	-4.68	-0.16	-0.39	15.73	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,799.59	9.40	0.25	-0.56	26.20	3,010.65
ハンセン	25,724.73	21.23	0.08	-1.74	-0.47	25,845.70
中国企業	10,083.20	90.56	0.91	-1.09	-0.41	10,124.75

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は1.7%安と反落、上海総合指数は0.4%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.7%安と反落した。ハンセン指数は週初から米中対立の激化を嫌気して大幅に下落してスタート。トランプ米大統領が中国との貿易協定を再開する方針を表明すると警戒感が和らいだが、その後もトランプ大統領や中国高官の発言に敏感に反応する展開が続いた。本土市場では上海総合指数は週間で0.4%安と3週ぶりに反落した。週前半はトランプ米大統領の発言などを受けて荒い値動きとなったが、週後半にかけては通商交渉を巡る先行き不透明感から軟調な展開が続いた。

今週の展望: 香港市場は神経質な展開か、米中貿易問題や香港デモの動向が焦点

香港市場は神経質な展開が見込まれる。米中貿易問題を巡っては1日に対中制裁関税第4弾が発動されたことで悪材料がいったん出尽くし、今週は9月の閣僚級協議開催を巡る動向が焦点となる。具体的日程などが決まれば香港市場にとっても追い風となる。一方、香港の抗議デモは一段とエスカレートしており、「第二の天安門事件」が現実味を増すなか相場の重しとなる公算が大きい。本土市場は底堅い展開か。景気の先行き懸念が高まるなか、中国政府による景気刺激策への期待が相場を支える展開が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国生物製薬(01177)	11.66	8.16
2 舜宇光学科技(02382)	108.70	3.52
3 中国中信(00267)	9.29	2.65
4 CNOOC(00883)	11.70	2.09
5 ヘトロファイブ(00857)	3.89	1.57
6 碧桂園(02007)	9.75	1.56
7 吉利汽車(00175)	12.12	1.51
8 中国建設銀行(00939)	5.82	0.52
9 中国旺旺(00151)	6.11	0.33
10 中国銀行(03988)	2.99	0.00

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 瑞声科技(02018)	33.90	-8.25
2 申洲国際集団(02313)	106.50	-5.75
3 中国蒙牛乳業(02319)	31.10	-5.04
4 香港証券取引所(00388)	240.00	-4.91
5 長江インフラ(01038)	52.85	-4.77
6 万国国際(00288)	6.31	-4.54
7 ホンコン・ファイブガス(00003)	15.14	-4.42
8 Link REIT(00823)	88.00	-4.40
9 電能実業(00006)	52.20	-4.04
10 香港鉄路(00066)	45.40	-3.61

▼今週の主なイベント

- 9月2日(月)
- 【米国】レイバーデーで休場
- 9月6日(金)
- 【米国】雇用統計(8月)

▼今週の期待材料

- ◆中国政府が相次いで景気刺激策を発表、経済指標が悪化すればさらなる刺激策発表への期待が高まる公算
- ◆中国企業の間接決算が堅調、A株企業3670社の中間決算は全体で9%の増収、7%の増益
- ◆7月の工業企業利益は前年同月比2.6%増の5126億7000万元、6月の3.1%減から予想外の改善

▼今週の懸念材料

- ◆香港で「逃亡犯条例」改正案に端を発した抗議デモがエスカレート、2日には再びストライキ実施
- ◆米国が対中制裁関税第4弾を予定通り1日に発動、中国も対抗関税発動で米中対立が泥沼化
- ◆中国の8月の製造業PMIが49.5と前月から0.2ポイント低下、4カ月続けて50を割り込む

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国旺旺(00151): 中国企業指数の構成銘柄に9日付で採用
- ☆ スマートーン(00315): 6日に19年6月本決算を発表、市場予想は2%増益
- ☆ 中国中鉄(00390): 大型インフラ建設43件の受注を獲得、総額458億元
- ☆ テンセント(00700): 3日連続で自社株買いを実施、3日間で約36万株を取得
- ☆ 中国農業銀行(01288): 19年6月中間決算は5%増益、市場予想上回る
- ☆ 中国銀行(03988): 19年6月中間決算は5%増益、市場予想上回る
- ★ 銀河娛樂(00027): マカオの8月のカジノ収入が9%減、業績への警戒感強まる公算
- ★ 東風汽車集団(00489): 中国企業指数の構成銘柄から9日付で除外
- ★ 広州汽車集団(02238): 19年6月中間決算は29%減益、市場予想下回る
- ★ 香港鉄路(00066): 香港のデモで地下鉄の運行妨害相次ぐ、業績への影響必至

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。